



## — ご支援のお礼 —

同窓生、企業の皆様、地域の皆様、本学学生の保護者の皆様には、日頃から室蘭工業大学へのご支援、ご協力をいただきまして誠に有難うございます。

本学は、『確かな研究力をベースとした教育力』で、北海道を「世界水準の価値創造の場」へと導く』を大きなキーワードとして掲げ、北海道の課題解決は日本のそして世界の課題解決につながると考えて、教育・大学改革に取り組んでいます。令和4年7月に第4期中期目標期間（6年間）の終わりのタイミングで、10年後の令和14年の本学のありたい姿を見据え「教育」「研究」「共創」の3つの視点から描く「学長ビジョン」を制定しました。

教育：

・専門×情報人材を輩出します。

これからの時代に求められる科学技術者は、理工学専門分野のみだけではなく、数理・データサイエンス・AIの素養を持つ人材が求められます。私たちは文部科学省による数理・AI・データサイエンスプログラムのリテラシーレベルの認定を受けました。そして、さらなる推進のために、「応用基礎レベル」の認定を目指し、伝統ある理工学専門分野の両輪となる「情報」の教育を体系的に行い、専門×情報人材を輩出していきます。

・大学院進学率を50%にします。

平成31年度から「学士修士一貫教育プログラム」を導入し、学部の早期からの研究マインドの育成に努めてきました。この取り組みを基礎としつつ、学部学生時代から、大学院の魅力伝える取り組み、特に研究マインドを養う取り組みを積極的に行い、大学院への進学率を現状の36%から50%にします。

・優秀な博士課程学生を育成・支援します。

令和3年度に次世代研究者挑戦的研究プログラムに採択されました。博士後期課程の優秀な学生を選抜し、修業年限中に生活費相当額および研究費を支給するとともに、優秀な学生の研究・自己研鑽を支える経済支援および多様なキャリアパス形成支援を行います。

研究：

・強みの研究・確かな研究力を輝かせます。

室蘭工業大学の強みは、航空宇宙機、希土類材料、コンピュータ科学分野に代表されます。それぞれ、外部資金の獲得、国際的な共同研究、世界水準の研究実績を上げています。私たちはさらなる強みとなる研究を育て、北海道をフィールドに室蘭工業大学の強みの研究を輝かせていきます。

・世界水準の教育・研究コミュニティをつくります。

令和4年度にコンピュータ科学人材育成センター（仮称）準備室を設置し、令和5年度にセンターを稼働させます。この新しい組織は、世界水準にある本学のコンピュータ科学分野の研究者等で構成し、確かな研究力を担保し、優秀な博士課程学生を受け入れて指導し、国際的に有名な研究者等を招へい・コミュニケーションを高めることで、世界水準の教育・研究コミュニティを形成します。また、学内のデジタルキャンパス化を進めます。

・若手研究者を応援します。

これまで、若手研究者に対して、海外派遣支援、新任教員スタートアップ経費制度、英語論文校閲支援、論文投稿支援等のサポート制度を導入してきました。これらをパッケージ化するとともに、若手研究者を支援する仕組みをつくり、提供します。

共創：

・北海道のカーボンニュートラルに貢献します。

令和3年度より、「室蘭脱炭素社会創造協議会」、「ゼロカーボン胆振」、「カーボンニュートラル達成に貢献する大学等コアリション」に参加しています。室蘭工業大学の研究者たちの特徴を活かしたカーボンニュートラルに向けた取り組みを実施し、北海道からカーボンニュートラルに貢献します。

・北海道のMONOづくり・価値づくりに貢献します。

「北海道MONOづくりビジョン2060」実現に向け、クリエイティブコラボレーションセンターが主体となり、「情報化されたMONOづくり」をキーワードに、「AIラボ」、「先端ネットワークシステムラボ」、「北海道マテリオームラボ」、「スーパーマルチキャストリングアロイラボ」、「アーバンインフォマティックスラボ」、「構造物減災リサーチラボ」、「自然災害・防災技術リサーチラボ」、「災害廃棄物リサーチラボ」、「カーボンポジティブラボ」の9つのラボをはじめとして創造的な研究に取り組みます。

・積極的に情報発信します。

教育・研究・社会共創の計画と実行のみではなく、その成果と併せて、広報誌やSNS、対面による対話など、多様なステークホルダーに対応する情報伝達手段を活用し、大学内外へ積極的に情報発信していきます。

最後になりますが、令和2年度に、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済的困窮学生支援事業を創設し、皆様から多大なご支援を賜りました。いただきました寄附金は、「室蘭工業大学学生支援緊急給付金制度」、「食料品の無料配付支援」として学生へ支援させていただきました。

令和4年度には、学生と研究者の研究活動等を支援するため、「研究支援等基金事業」を新設しました。Afterコロナ、Withコロナを見据えた学生の活動支援のため、今年度も経済的支援・キャンパスライフの支援を重点的に行うとともに、研究活動支援を進めてまいります。

改めて心より感謝申し上げます。

国立大学法人室蘭工業大学学長

空閑良壽



# 令和3年度 室蘭工業大学教育・研究振興会 支援事業実施状況

## ● 成績優秀者への奨励

全学生の学力レベル向上に資することを目的に設けた「室蘭工業大学優秀学生奨励金」制度に基づき、令和3年度は、学業及び人物共に優れている学部生 22 名、大学院博士前期課程 13 名に奨励金を給付しました。

## ● 学生臨時的生活支援

「経済的困窮学生への支援」については、大学院博士前期課程への進学者 7 名（入学料免除を申請した者のうち、学部時代の成績優秀者上位者）に対して、入学料半額分を給付しました。

「緊急採用奨学金（家計の急変等により授業料等の納付が困難になった卒業（修了）予定者への支援）」については、該当者がおりませんでした。

また、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、アルバイト収入が減少した等、学生生活の継続に支障をきたす学生を支援するため、支援総額 4,400,000 円となる給付金を 44 名の学生に支給しました。

## ● 国際交流活動支援

国際交流センターを中心に、留学生数の増加及び学術交流協定校の拡充等を積極的に推進しており、振興会ではこれらの活動に対し支援を行っております。

留学生数については、平成 20 年度から私費外国人留学生に対し、振興会支援による本学独自の奨学金を支給したことから、平成 21 年 4 月は 100 名（前年同期 74 名）と大幅に増加しました。令和 4 年 5 月現在の留学生は 188 名となっています。



第 39 回 室蘭工業大学留学生交流会の様子

## 令和4年度 室蘭工業大学教育・研究振興会 支援事業計画

事業名		予算額 (円)	支援の対象及び人数・金額等
学生等修学 支援事業	a 経済的困窮学生 支援 (給費)	2,820,000	入学料の半額支援 (博士前期課程) @141,000円/年×20人=2,820,000円
	b 緊急採用奨学金	—	—
	c 留学生への修学 支援 (給費)	2,940,000	短期留学生奨学金 @50,000円/月×6月×5人=1,500,000円 私費留学生奨学金 @30,000円/月×12月×4人=1,440,000円
	d 経済的困窮学生 に係る海外渡航支 援 (給費)	800,000	海外渡航支援金 @80,000円/回×10人=800,000円
	e 新型コロナウイルス 発生に伴う経 済的困窮学生支 援 (給費)	6,000,000	
成績優秀者 奨励事業	成績優秀者への奨励 金 (給費)	400,000	学部及び博士前期課程 @10,000円/年×40人=400,000円
合 計		12,960,000	

※令和4年4月に創設した「研究等支援事業基金」については、令和5年度からの支援事業とし、支援を開始します。

### ● 税額控除制度について

平成28年度の税制改正により、学生の修学支援の寄附に対する所得税の軽減措置が拡充され、税額控除という新しい制度が導入されました。

本学ではこの税額控除制度が適用されますので、個人が本学に寄附をいただいた場合、確定申告時に寄附者の税額が従来よりも大幅に軽減されることとなります。

---

# 室蘭工業大学の理念と目標

---

## — 創造的な科学技術で夢をかたちに —

### ● 理 念

室蘭工業大学は、自然豊かなものづくりのまち室蘭の環境を活かし、総合的な理工学教育を行い、未来をひらく科学技術者を育てるとともに、人間・社会・自然との調和を考えた創造的な科学技術研究を展開し、地域社会さらには国際社会における知の拠点として豊かな社会の発展に貢献します。

### ● 目 標

#### [教育]

- 1 室蘭工業大学は、学生一人ひとりの多様な才能を伸ばし、幅広い教養と国際性、深い専門知識と創造性を養う教育を行います。
- 2 室蘭工業大学は、総合的な理工学に基づく教育を展開し、未来をひらく創造的な科学技術者を育成します。

#### [研究]

- 3 室蘭工業大学は、真理の探究と創造的な研究活動を推進し、科学技術の発展に貢献します。
- 4 室蘭工業大学は、地球環境を慈しみ、科学技術と人間・社会・自然との調和を考えた研究を展開します。

#### [社会・国際貢献]

- 5 室蘭工業大学は、学術研究の成果を地域・国際社会へ還元するとともに、産官学連携を推進し、豊かな社会の発展に貢献します。
- 6 室蘭工業大学は、国際的な共同研究や学術交流を積極的に推進し、世界の発展に貢献します。

#### [運営]

- 7 室蘭工業大学は、絶えざる発展を目指し、自主自律と自己責任の精神をもって大学運営にあたります。
- 8 室蘭工業大学は、開かれた大学として情報を積極的に公開し、社会への説明責任を果たします。

---

室蘭工業大学教育・研究振興会に関するお問い合わせは

**室蘭工業大学総務広報課総務広報係**

〒050-8585 室蘭市水元町 27 番 1 号  
TEL 0143-46-5014 FAX 0143-46-5032

「室蘭工業大学教育・研究振興会」ホームページ  
<https://muroran-it.ac.jp/guidance/compliance/kkshinkou/>

---